

学生生涯

だより

No.22

平成29年(2017)2月15日発行

発行・編集：市民学習支援課

公民館報 NO.724

図書館だより NO.452

飯山の遺跡



飯山城の発掘②

飯山城跡の発掘調査で発見された遺物の多くは、近世後期(18～19世紀)に使われていた生活の道具でした。日常食器である茶碗や皿をはじめ、湯呑茶碗、土鍋やすり鉢、徳利や盃などの食に関するものや、灯明皿や植木鉢なども見つかりました。

珍しいものでは土笛が発見されています。土笛をなめると子どもの虫封じになるといわれ、いろいろな形の土笛が作られましたが、飯山城跡で見つかった土笛は鳩の形をしています。このほか天保通宝といった銭貨も出土するなど城内の暮らしがうかがえる資料が多数発見されました。

飯山市民館 ☎62-3342

市立飯山図書館 ☎62-1118

飯山市民館 ☎62-1501

いよいよ女性センター ☎62-0543

飯山市民館 ☎67-2030

飯山市民文化センター ☎67-0311

飯山市民館 ☎62-3342

秋津市民館 ☎62-2330

木島市民館 ☎62-0555

瑞穂市民館 ☎65-2501

柳原市民館 ☎62-5562

富倉市民館 ☎67-2136

外様市民館 ☎62-1029

常盤市民館 ☎62-3200

太田市民館 ☎65-4579

岡山市民館 ☎69-2010

平成29年度 公民館基本方針を確認

持続可能な社会のために

「まちづくり」「そのための「絆づくり」「ひとづくり」

1月20日(金)、市内各地区館長および主事が集まり、館長主事合同会議が開催され、平成29年度飯山市民館事業の基本方針(案)、事業計画(案)について話し合いがもたれました。

はじめに本年1月1日付で新たに瑞穂公民館長に就任された増山正一さんへ辞令交付が行われ、一緒に公民館活動



具現化の視点

〇ひとづくり

- ・グループ、サークル活動を大事に、住民の潤いある生活文化の創造に努めます。
- ・次世代を担う子どもたち・若者の育成に努めます。
- ・女性の活躍が大事です。

〇まちづくり

- ・地域課題を明確にしたコミュニティづくりを推進します。
- ・飯山の魅力を活かした「まちづくり」を推進します。
- ・公民館役職員の資質の向上に努めます。

平成29年度は「まちづくり」そのための「絆づくり」「ひとづくり」に目標を掲げ、①持続可能な社会のために、次世代を担う子どもたち、若者の育成②地域の生活課題を明確にし、取り組むこと、この2点を運営の重点に置き、上記6視点を大事にし、各地域の実態を踏まえ目標達成に努めて行くことを確認しました。今年度は各学校との連携も視野に入れながらの取り組みも考えています。

地域再生の主体は集落。日々の暮らしのできていない現実を目に向け、郷土の歴史文化に学ぶことを大事に、公民館は一つ一つの課題解決に向けて取り組んでいきます。

なお、会議の中では社会教育委員からの提案も行われ、冬の地域コミュニティの復活が大切などの提案が出されました。

退任者

平成27年1月1日より2年、瑞穂公民館長をお務めいただいた金井晃さん



就任者

◇瑞穂公民館長(新任)
増山 正一さん【柏尾】



審議会等の委員を募集します

広く市民の皆さんの意見を館の運営に反映させるため、審議会等の委員を募集します。市民の皆さんからの応募をお待ちしています。

審議会名称	募集人員	委員任期
飯山市民館運営審議会	2名	平成29年4月1日～平成31年3月31日 (1回目の会議は5月を予定しております。)
飯山市民館運営協議会	1名	
飯山市民女性センター未来運営委員会	1名	
飯山市民図書館協議会	1名	平成29年5月1日～平成31年4月30日

【受付期間】2月20日(月)～3月10日(金) 【報酬等】会議の出席に応じ、市が定める額

【応募資格】

- ①飯山市民に住民登録している20歳以上の方
- ②現に飯山市民館の他の審議会等の公募委員でない方
- ③飯山市民の職員および議員でない方
- ④市税等を滞納していない方
- ⑤応募される館の事業に参加される等、関心のある方

【申込手続】

応募申込書に、必要事項および応募される館の事業についてのご意見やご提案を必ず記入し、各館までお持ちいただくか、郵送またはe-mailによる提出をお願いします。※申込書は上記各館および飯山市民ホームページより入手できます。

【選考方法】提出された『応募申込書』により、選考を行います。

【その他】各審議会等の会議は、年2回程度で平日2時間程度を予定しています。※不明は各館までお問い合わせください。



飯山市民館を利用してみませんか

※「社会教育関係団体」とは?

社会教育関係団体として認定する団体は、概ね次に掲げる団体で、市民が中心となり社会教育に関する事業・社会貢献活動を行うものです。

- ◆青少年教育に関する団体
- ◆成人教育に関する団体
- ◆体育、スポーツ又はレクリエーションに関する団体
- ◆芸能、文化、趣味に関する団体
- ◆その他主として広く市民の参加を受け入れる団体

平成29年度 市民館利用団体の申請受付開始

公民館が行う事業の柱の一つに社会教育関係団体としての、グループ・サークルの育成・支援があります。支援の一環として公民館利用団体の登録を受けた団体は、使用料が減免されます。

公民館利用団体の登録は、社会教育関係団体※として認められる団体です。歌、絵画、ちぎり絵、

公民館利用団体の登録料が減免されます。

公民館が行う事業の柱の一つに社会教育関係団体としての、グループ・サークルの育成・支援があります。支援の一環として公民館利用団体の登録を受けた団体は、使用料が減免されます。

皆さまの善意が熊本へ

12月3日(土)開催の飯山雪国大学姜尚中「共生」の作法を求め、講演会時に行った熊本地震災害募金に対して、募金先の熊本県とスマート・サバイバープロジェクトからお礼状が届きましたので、抜粋して掲載させていただきます。皆さまのご協力ありがとうございました。

このたびは、「ふるさとくまもと応援寄附金」に寄附の申し込みをいただき、誠にありがとうございました。誠にありがとうございました。謹んで寄附を受けさせていただきます。

今後とも熊本県及び県内市町村への御支援、御協力をお願いします。

熊本県知事 蒲島 郁夫

この度はご寄付をいただき誠にありがとうございます。誠にありがとうございました。誠にありがとうございました。誠にありがとうございました。

今後ともどうぞよろしくお願致します。

一般社団法人 スマートサバイバープロジェクト

まゆ玉と一緒に笑顔の花が咲きました！



▲完成したまゆ玉を手に笑顔を見せる子どもたち

ふるさと館では、1月14日(土)に小正月の伝統行事「まゆ玉作り」を行いました。

米粉の生地が子どもたちの手で程よい硬さにこねられると、まゆの形のほか、豆や人参、大根、きのこ、かわいい動物たちなど、さまざまな形が色とりどりに作られていきまし

た。

蒸し上がったたくさんのまゆ玉をミズキの枝につけると、まるで花が咲いたよう！

「いろんな形を作るのがおもしろかった。」「玄関に飾って、道陸神であぶつて食べるよ。」「子どもたちの笑顔があふれました。」

飯山市美術館 『安原半田南画展』

会期 2月18日(土)～3月20日(月)

飯山市美術館 ギャラリー企画展

【南画ってなあに?】南画は、中国の南宗画に由来する日本の解釈で文人画ともいいます。

南宗画とは、中国絵画において文人(王侯貴族や官僚・知識人)が、教養や趣味として描いた絵画のことです。

南画の根底に流れる思想は、優れた精神・人格によって優れた絵画は生み出されるという考え方で、絵の外形や技術よりも画家の内面や精神を重視するというものです。それは生き生きとした情緒や風格が絵にみまぎつてい

ることをいい、画家の精神の充実・高い人格から生まれてくるという考え方です。

日本では、江戸時代以降、武士・農民・商人といった身分に関係なく、中国的な教養

を身につけた人物を「文人」と呼んでいて、都市にも地方にも「文人」がおり、全国的な規模で交流していました。

半田は、山ノ内町出身の南画家・児玉果亭(1841～1913)の門下生の中でも優秀であった岡田菊僊や笹沢樸亭に師事し、質素な自炊生活をしながら描き続けました。そのような半田の作品をご覧ください。

また、今回の展示にあたり市内の方々から半田に関する情報提供をいただきました。ありがとうございます。

【開館時間】 9時～17時 (入館16時30分まで)

【休館日】 月曜日 (月曜祝日の場合は火曜)

【入館料】 一般300円 (市内小中学生無料)

【お問合せ】 ☎01501



『仙人観瀑山水図』1922年頃

あて 艶やかな雛人形で飯山の春を感じてみませんか 3月12日(日)まで



▲本町商店街のメイン会場 (昨年ようす)

現在、ふるさと館と本町商店街では「飯山城下町ひな街道 ひな人形展」を開催しています。江戸時代のお雛様ってどんなお顔? 宮殿飾りの宮殿って? ふるさと館では、変遷とともに姿を変えてきた、さまざまなお雛様をわかりやすく展示しています。

また、城下町の商家として栄えた商店街にも工夫をこらした、たくさんのひな飾りが展示されています。会期中の3月1日から5日には本町商店街メイン会場にて和小物作り体験などさまざまなイベントが行われますのでぜひお立ち寄りください。



ふるさと館も商店街も雛まつり

寄ってかし! 「冬の暮らし ミニ展示コーナー」好評開設中!

雪国いやまの冬の暮らしを紹介する展示コーナーでは、雪国ならではのさまざまな生活の道具をご覧いただくほか、ふんごみや藁づつを実際に履いてみたり、みのや笠をかぶってみることで「体験コーナー」もあります。

ご家族そろって、ぜひお立ち寄りください。

飯山市ふるさと館

- 開館時間 9時～17時(入館16:30まで)
- 休館日 月曜日(月曜祝日の場合は火曜)
- 入館料 一般200円(市内小中学生無料)
- お問合せ ☎67-2030

★マイオピニオン 意見・私見

公民館長になって

岡山公民館長 井澤 清一

公民館長として、一年あまりが経った。

振り返ってみれば、これは忙しい、ずく出せの一年でもあった。

幸い、活発な集落館長さん、専門部員、主事さんに助けられ、岡山公民館チームとして、さまざまな取り組み、活動が積極的に進められており、結構ワクワクしている自分がい

る。

考えれば、公民館活動は多種多様で、運動から学習、地域づくり仲間作りと、これは地域住民の楽しみや役に立つと思えることは、何でも取り組めると言う利点があり、やりがいのある活動でもある。

それらを達成するには、第一に、役員たちが楽しく活動できるが第一歩であり、運営側が楽しめる取り組みでは地域住民の憩いの場にはならない。その先導役に立つのが館長の役割であると考える動している。



井澤館長は子どもたちにも大人気です!

第二に活動のマンネリ化を防ぐため、決められた行事でも変化させて行く努力が必要であると言うことである。

また、新しい発想から生まれる活動は、予定に無くても取り組んでみると言う事を柱に実践して来た。

そのためには、活動をこなすだけの会議ではなく、多少無駄だと思われる議題の無い会議も実施し

あれもこれも、専門部員たちからは、さまざまな意見、私もあれをやりたい、これをやりたいと提案する。

地域住民と直接向き合っているのは専門部員であること、考えれば、彼らの行動、活動、考え方が岡山公民館を活性化させる原動力であるからでもある。

それは、全てを事務方の事に任せるのではなく、できるレポート等は部員自ら書き、作り、提案して行くものと思っており、部員たちは実践してくれている。ありがたいことである。

まだまだ力の無い館長ではあるが、力一杯、笑顔で先頭に立つて行こうと思う。

「館長楽しそうだね」と言ってもらえるように。

「専門部員も主事さんも楽しそうですね」と地域住民が思ってもらえるように。

人物紹介

平成28年4月1日より岡山公民館長を務めている井澤館長。『皆が楽しめる公民館』を目標に、公民館事業を通しての岡山地域活性化を目指して活動しています。

(岡山公民館)

リアルイラストくらぶ

リアルイラストくらぶでは、メンバーを募集しています。私たちがサークルは2009年に公民館の講座から生まれました。メンバーは30代〜70代まで幅広く、みんなこのサークルがきっかけで絵を描き始めた初心者ばかりです。

を手掛けるなど、飯山市に縁のある方でもあります。柳澤先生は、描く題材や個人のレベルにあわせてわかりやすく教えてくださるので、初めての方でも気軽に始められます。4月からまた新たにスタートします。ぜひ一緒に楽しく絵を描きましょう！なお、3月11日(土)〜31日(金)まで、市民館1階市民作品展示ギャラリーにて展示を開催しています。ぜひご覧ください。

公民館活動サークル紹介&メンバー募集 飯山市にしながら、プロの技術を学べます



▲サークルの皆さんの作品

講師の柳澤秀紀先生はプロのイラストレーターで、植物や恐竜の図鑑などで数多くのイラストを描いています。また、城南・城北中学校の校章や、中央橋の親柱に描かれている飯山港と舟橋のデザイン

◆サークル活動日

第1、第3火曜日(4月〜12月まで)

◆時間 19時〜21時

◆先生へのお礼 月2500円程度

◆場所

飯山市公民館205教室

◆お問合せ先

高橋洋子 ☎2150

飯山市公民館 ☎3342

☆見学・体験、大歓迎です。ぜひお気軽に連絡下さい。

※活動サークルの皆さんからの紹介、メンバー募集の記事を随時募集しております。詳しくは飯山市公民館 ☎3342まで



きれいに完成しました!

女性会の皆さまにご指導いただき、大変賑やかにやしようま作りを楽しみました。

瑞穂

◆第65回楽しい集い

恒例の「楽しい集い」を開催します。

内容はピンポン(一般の部・子どもの部、いずれも団体戦)、囲碁、将棋、オセロ、麻雀(いずれも個人戦)を計画中です。参加申込は、各集落公民館を通じて行います。詳細が決まりましたら、チラシ等を通じてお知らせします。

・期日 3月12日(日)

・場所 瑞穂公民館

・問合せ先 瑞穂公民館

☎2501

柳原

◆第32回バーベキューオリエンテーリング

バーベキューの食材を求め



しめ縄を「なう」ようす

道祖神に火が点火される

富倉

◆道祖神まつり

1月21日(土)に開催しました。

もともとは1月15日(日)の予定が、大雪のため21日(土)に延期して開催となりました。

当地区道祖神は昔ながらのやり方で当日建立され、しめ縄(写真)をなつて飾り立てます。

飯山

◆健康マージャン大会

飯山公民館では、何でもやつてみよう事業の一環で「健康マージャン大会」を開催することになりました。皆様のご参加をお待ちしております。

・期日 3月19日(日)

・時間 13時〜16時

・場所 飯山市公民館

・定員 24人(定員になり次第締め切り)

・受付開始 3月1日(水)

・申込先 飯山公民館

☎3342

詳細は、別に配布するチラシをご覧ください。

秋津

◆ものづくり

1月11日(水)秋津保育園で開催しました。

毎年、小正月を迎えるまでに、秋津保育園では「ものづくり」を園児たちが勢ぞろいして楽しみます。

【地区館情報】



飯山

今年も小正月の伝統行事を次世代に伝えようと、秋津老人クラブの役員さん・社協会長・公民館長が中心となり、材料を揃え保育園に出向いて園児たちと交流しながら、「ものづくり」をする意味を伝えました。

※「ものづくり」の参考文獻：秋津村誌・秋津ものがたり(秋津公民館で閲覧できます)。



小正月行事が受け継がれていきます

常盤

◆囲碁・将棋・麻雀・オセロ・卓球大会

冬の恒例行事、囲碁・将棋・麻雀・オセロ・卓球の各種目でトーナメントを勝ち抜いて勝利をつかめ！大人から子供まで、初心者が気軽に参加できます。囲碁、麻雀は16時まで開催します！ぜひ、ご参加ください。

・期日 3月19日(日)

・時間 9時〜12時終了予定(囲碁、麻雀は16時まで)

・場所 常盤公民館(常盤地区活性化センター)

・参加費 500円

・種目 囲碁、将棋、麻雀、オセロ、卓球

・その他 お昼は参加者全員にカレーを用意します

・申込先 常盤公民館

☎3200

太田

◆土人形の絵付け

太田地区育成会との共催で開催します。招き猫、にわとり、座りうさぎの3種類です。

・期日 2月25日(土)

・時間 10時〜

・問合せ先 太田公民館

☎4579

◆太田地区団体総会
今年度は、総会にあわせて

◆やしよつま講習会

1月28日(土)、27名の参加者により、秋津公民館でやしよつま講習会を開催しました。

「やしよつま」は釈迦牟尼仏入滅の日、2月15日にヤシヨウラ妃がお釈迦様のために、最期の御供として持つていかれたところ、これを召し上がったお釈迦様が「やしよウマイ」と言われたところからその名がつけられたという俗説



地区の伝統文化を次世代へ継承します

から来ています。法事(涅槃会)を営み、その際にお詣りに来た人にお配りする習わしのため、2月15日に作るのですが、秋津公民館では地区内のさまざまな伝統文化を次世代に継承するため、年度スタート事業として「やしよつま講習会」を1月に開催しています。更生保護

岡山

◆囲碁・将棋・麻雀大会

各部門とも3位まで賞品を贈呈します。地区の皆さまと一緒に楽しく過ごしませんか。詳細は配布してありますチラシを参考にしてください。

・期日 3月5日(日)

・時間 8時45分〜受付開始(対局開始は9時)

・会場 温井集会所(温井多目的交流センター)

・参加料 1000円(昼食・ドリンク付き)

・申込み締切日 2月27日(月)

・申込先 各集落館長または岡山公民館 ☎2010



皆様のご参加をお待ちしています!

図書館 ニュース

◇ 図書館カレンダー ◇

3/1	水	移動図書館車①北原・常盤
2	木	10:30～絵本とわらべうたの会
3	金	移動図書館車②今井・西大滝
4	土	
5	日	10:30～おはなしひろば
6	月	休館日
7	火	
8	水	移動図書館車③温井・秋津
9	木	10:30～絵本とわらべうたの会
10	金	移動図書館車④太田・富倉
11	土	
12	日	10:30～ブックスタート
13	月	休館日
14	火	
15	水	移動図書館車①北原・常盤
16	木	10:30～絵本とわらべうたの会
17	金	移動図書館車②今井・西大滝
18	土	
19	日	10:30～おはなしひろば
20	月	休館日(春分の日)
21	火	休館日(祝日振替)
22	水	移動図書館車③温井・秋津
23	木	10:30～絵本とわらべうたの会
24	金	移動図書館車④太田・富倉
25	土	
26	日	10:30～おはなしひろば
27	月	休館日
28	火	
29	水	移動図書館車①北原・常盤
30	木	10:30～絵本とわらべうたの会
31	金	移動図書館車②今井・西大滝

□の日は休館です。

開館時間と休館日

【開館時間】 火～金 9:30～18:00
土・日 9:30～17:00
【定休日】 月曜・祝祭日・年末年始

【市立飯山図書館 ☎62-1118】

旬の本・話題の本・意外な本 らいぶらりブックレビュー



シェイクスピア名作コレクション 10
テンペスト
ウィリアム・シェイクスピア/原作
小田島雄志/文 里中満智子/絵

シェイクスピアといえばどんな作品を思い浮かべますか？『ロミオとジュリエット』など悲劇のイメージですが『テンペスト』はちょっと趣が異なります。彼が生涯最後に残した、ロマンス劇の代表作、愛情、和解、許しの物語です。里中満智子さんの挿絵も素敵な一冊です。

移動図書館車「ゆきつばき号」 冬期間も元気に運行しています

今回は、市立飯山図書館の移動図書館車「ゆきつばき号」をご紹介します。

ゆきつばき号は、図書館に
来館することが困難な方々にも読書に親しんでいただくた



め、たくさん本を載せて市内の各地域をまわっています。今年の冬は昨年比べて大雪ですが、雪降りの中でもたくさんの方が「ゆきつばき号」が来るのを待っていてくださいます。

「こんにちは、移動図書館車ゆきつばき号です。どうぞ、お気軽においでください。」と、巡回地付近に入るとアナウンスを流します。

小説、料理、手芸などの実用本や大きな文字の大字本など約1500冊の本を載せています。本館と同じく一人10冊まで借りることができ、予約やリクエストもできます。飯山市在住の方はもちろん、市内の会社、学校に勤務・在学している方も借りられます。ぜひご利用ください。

飯山市名誉市民の音楽家 嶺貞子さんDVD貸出開始



飯山市出身で市名誉市民の音楽家 嶺貞子さんから、この度自身の生誕80年を記念して昨年9月に東京文化会館で開催されたコンサートを収録したDVD『嶺貞子先生80年の軌跡を讀んで～イタリア歌の国恋の国～アンサンブルとともに』が飯山市に寄贈されました。嶺さんは、平成25年にもイタリア歌曲などを収録したCD10枚とDVD1枚を市立飯山図書館にご寄贈いただいております。この機会にぜひ、飯山市名誉市民の世界的な音楽家の歌声と映像をお楽しみください。

私のおすすめ本を紹介します

飯山地区 北町

石澤滋子さん



雪の少ないお正月にずっと気になっていた日野原重明先生の著書『生き方上手』と『日野原重明講話集』を読みました。70代に入ってからの私は、自分の「老化現象」を病気のせいと思いついていた全くのお馬鹿さんでした。入院をくり返して、これが「老い」によるものであると自覚してからは、本気で「老化」「老い」を考えざるをえなくなりました。

私が40代に入ったばかりの40年ほど昔、有吉佐和子さんの『恍惚の人』がベストセラーになったことがありました。本のテーマの「老い」にマスコミの光があったり、またたく間に老化問題が新聞の社会面で大きくとりあげられるようになりました。当時の私はこの本にえがかれているような、みじめな「老い」は、私の上にはおとずれないものと無理に自分自身を納得させていました。けれども一般的には「老化」「老い」はみじめで暗くて汚くて、それまでの人生で身につけてきた人間としての尊厳も何もかも消えうせて、全く動物化してし

まう、それは死よりも深い絶望でしかない。そのような現実から、のがれられない「老化」「老い」が私は恐ろしく絶対に認められないいやなもの、という不安が心の底にすわっていました。以後、長野にでかけるたびに立ち寄る書店では「老い」に関する本にばかり目がむくようになりまして。この一年ほどでのぞいた本は、

- ・百歳の力(篠田桃紅)
- ・たった一人の老い支度 岡田信子
- ・今日を限りに生きる。(吉沢久子)
- ・抗老期(上坂冬子)
- ・「不老」の方法(坪田一男)
- ・日野原重明講話集(エッセイ)
- ・生きかた上手(ユリーグ)

など、困ったことに本の虜になつていると、何となく家の中がうす汚れてきて落ち着いていられなくなる。一人二匹の暮らしでは、次々と家事や雑用に時間をとられ、お昼寝などしようものなら一日が瞬くまに終わってしまうのです。「老い」に関する本を読んでいた中でめぐり会ったのが日野原重明先生の先にあげた

この2冊の本です。先生が語りかけてくるお話は抵抗なく私の中に入ってきました。

90代に入った時の先生は、童話『葉つばのフレディ』(この童話は「葉つば」の四季の物語です。死ぬこと、変化するのは自然のこと、いのちの循環である)を音楽劇に創作して学生と共にこのミュージカルに出演もし、また105歳の現在も聖路加国際病院に医師として勤務し、一方で体験から生み出された生き方を講演し論文を書き著書を発表し、月に一度は小学校の子供たちに話をし、豊かな日本の国づくりの未来に向けてたゆみない活動をつづけていられるのです。

私は日野原重明先生の著書や講話集にめぐり会ったおかげで年を重ねるということがとても素敵なことだと思いうようになりました。先生は、「老い」とは人生の仕上げであり、成熟することだと、また健康とはからだだけでなく心が健やかにあることです。創めることを忘れなければ、人はいつまでも若くいられると…。いわれています。

私はこの日野原重明先生の著書を座右の書にしたいし、また先生を私の生き方のモデルにしたいと思う近頃です。

新着図書案内

趣味・実用	読み物	大活字	郷土	文庫
僕らが毎日やっている最強の読み方 パウロ	花を呑む 花を呑む 花とアリス殺人事件 屋根をかける人 サーベル警視庁 ステイグマータ 春に散る 上・下 さまよえる古道豆腐屋の物語 翼がなくて	私が人生の旅で学んだこと 残夢整理 夜の橋 上・下 あかんべえ 上・中・下	信濃国の城と城下町 金メダル男	内村 光良 瀬尾 まいこ
池上 彰	あさのあつこ 安部 龍太郎 恩 田 陸 岩 井 俊二 門 井 慶喜 今 野 敏 近 藤 史 恵 沢 木 耕 太郎 柴 田 よしき 中 山 七 里	日野原 重明 多 田 富 雄 澤 田 ふ じ 子 藤 沢 周 平 宮 部 み ゆ き	長野県立歴史館	

図書館司書による

「集落サロン」で脳の活性化

先月1月11日、木島地区野坂田の集落サロンに司書2名がお伺いしました。脳の活性化には「人とのコミュニケーション」「手や指先の運動」、そして声を出して文字を読む「音読」が、非常に効果的であると言われています。

脳の全身運動と言われる「音読の効果」についてお話をしたあとは、参加者と一緒「早口ことば」「シルバー川柳」など声を出して読んだり、手遊びをして、最後はなつかしい紙芝居を楽しんでもらいました。



われている集落サロン等に司書を派遣し、本の紹介や色々なメニューで脳を若々しく保つお手伝いをいたしますので、ご希望の地区は、図書館までお申し込みください。

図書館では、各地区で行